

**FREE
無料**

ご自由に
お持ち帰り下さい。

広報誌スマイル

Smile

Vol. 26

October
2018

医療法人錦秀会 阪和第二泉北病院

<http://www.kinshukai.or.jp/kinshukai/hanwadaini/>



阪和第二泉北病院からのお知らせ

当院の診療連携支援 機能について

P2~3



「すーちゃん」と「まいるくん」の
この人に話しを聞いてみたい!

P4

〈レギュラーメニュー〉

- ◎緩和ケアだより P5
- ◎医療福祉相談室便り P6
- ◎栄養部便り P7
- ◎看護部便り P7

国民の5人に1人が75歳以上となる超高齢化社会（2025年問題）も目の前となり、重度な要介護状態となっても住み慣れた地域で自分らしい暮らしを最後まで続けられるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援が一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の早期構築が叫ばれておりますが、地域にある医療機関や介護施設及び介護事業者の連携が何よりも大切であることは言うまでもありません。

そこで、当院には地域医療連携室はありませんが、それに替わる色々な連携機能がありますので紹介させていただきます。

福 祉 部

医療福祉相談室

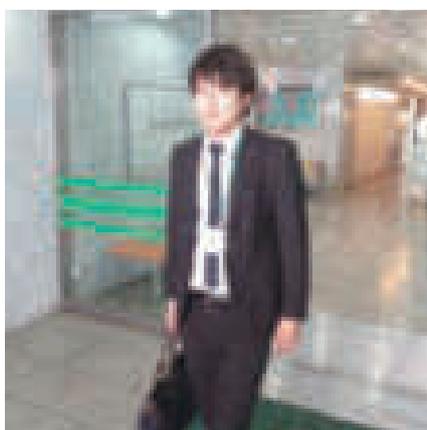
福祉部のご紹介

錦秀会と
病院・施設・地域を繋ぐ
コーディネーター!

連携支援課

住吉事務所10名／第一泉北事務所4名／
第二泉北事務所4名 在籍

連携支援課は地区ごとに担当を設け、医療施設・介護施設・行政に対して錦秀会グループ病院の広報活動、入院相談窓口、情報交換を実施しながら地域連携の強化に努めております。



日々の訪問活動

課員は担当地区の病院・施設を訪問し、入院・転院のご相談に対して窓口として対応させて頂いております。ご要望に沿いながら、錦秀会グループ内で最適な病院をご案内し、入院手続きのコーディネートを行っております。

療養型病院を中心に急性期、精神科病院もご案内しており、入院後には容態や病状等の情報をご紹介元にフィードバックさせて頂いております。

また地域のリアルタイムの状況を把握し、訪問先で情報交換を実施しております。

タブレット端末を各自1台支給されています。

部署内で活動報告や病院施設情報を共有、また入院相談でFAX頂いた書面をスキャニングしてデータ転送する事により、訪問活動中에서도随時情報を確認出来るので効率的で的確な対応が図れます。

訪問先では入院患者様バイタルやお食事形態をタブレットで確認し、ご紹介元への即時情報提供に役立てています。



入院患者様の状態報告



2018慢性期医療展（インテックス大阪）

訪問先の要望をグループ内病院に持ち帰り地域の声として報告し、実現に向けて調整を図っております。

また様々なイベントの企画、参加、実行で地域連携の強化に努めております。

例：慢性期医療展ブース出展

阪和第二泉北病院中区ケアマネ懇親会

地域や施設の夏祭り参加協力 etc

送迎サービス課

住吉事務所9名／泉北事務所9名 在籍
救急車16台／PET-CT・MRI・RI送迎車7台



連携支援課を通じて当院へ入院のご依頼を頂いた際、施設やご自宅へ救急寝台車にてお迎えに行かせて頂いております。

患者様が不快な思いをされないよう、細心の注意を払い移乗・運転を行っております。
また、月一度会議を行う他に、ヒヤリハットの情報交換・共有は気付いた時に随時実施し、常に安全運転を行うことを心がけております。

送迎実績

ご依頼があれば大阪府以外でも送迎のご対応をさせて頂いております。

兵庫県、京都府、滋賀県、和歌山県、岡山県、三重県など
遠方であっても遠慮なく連携支援課へご相談下さい。

※泉北事務所では阪和インテリジェント医療センターのPET-CT・MRI・RI送迎も
対応させて頂いております。

事務管理課

住吉事務所4名／泉北事務所1名 在籍

平成29年9月21日より錦秀会福祉部に事務管理課が新設されました。



事務管理課デスクの風景

【事務管理課の業務】

福祉部の連携支援課と送迎サービス課双方の事務的な業務を一手に引き受けております。

- ◎連携支援課の事務業務
毎月の会議資料の作成
営業支援ツールのデータ管理
- ◎送迎サービス課の事務業務
連携支援課や錦秀会グループ各病院と連携の上、
送迎依頼の対応および配車の手配

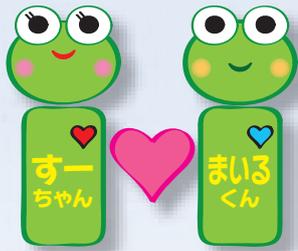
医療福祉相談室

医療福祉相談室は、現在13名の医療ソーシャルワーカーが勤務しております。他医療機関、事業所などからの入院のご相談、入院中の患者様やご家族が抱えるさまざまな悩みや心配事、退院へ向けてのご相談、関係機関等との連絡調整を行っております。お困りのことなどがございましたら、気軽にお声かけください。

- ◎場 所：B棟1階
- ◎受付時間：月曜日～土曜日（日祝除く） 9：00～16：00
- ◎相談時間：月曜日～土曜日（日祝除く） 9：00～17：00

TEL.072-277-1401 (代)

「すーちゃん」と
「まいるくん」の



この人に話を 聞いてみたい!

多趣味でお茶目な薬学博士の
堺 俊博さんにお話を聞きました。



ホットラボってどんな部署?

阪和インテリジェント医療センター内に在り、PET検査に使用する放射性薬剤を合成している部屋です。PET検査は体の機能を診る検査ですので、がんの発見や進行状況の確認、循環器系疾患の診断に適した薬剤を合成し、提供しています。各種放射性薬剤の合成には時間を要するので、毎朝6時には出勤しています!



〈ホットラボ室内〉



〈サイクロトロン〉



どういう経緯で 現在のお仕事に?

大学院で専攻していた化学合成・機器分析に関する専門的な知識や、博士研究員時代に得た放射性薬剤に関する技術すべてを生かせる仕事として、現職は大変魅力的に感じました。平成25年に当センターのホットラボ専任薬剤師として赴任、現在はホットラボ室長として、科学的根拠に基づいた安心で高品質な薬剤を臨床提供できるように努めています。また、大阪大学を始めとした全国のホットラボ保有施設との連携を密にし、薬剤に関して正確な情報提供を発信できるよう心がけています。当センターホームページの「PET研究」のページについても、随時充実させていく予定です。



〈薬剤の製造装置〉



〈研究用合成装置〉



最近ハマっている事は?

まずは、何と言ってもロードバイクですね!休日は子育ての合間を縫って、堺浜のSHARP工場の周りをひたすら走っています。レースはもちろん、チームの皆と美味しいものを食べに行くポタリングなど、何でも大好きです。(当病院のメンバーで立ち上げた、『サイクロトロン ターゲッツ』という20名程のチームで、ホームページやブログもあります♪)



〈レースやポタリングの様子〉



〈金メダル!!〉

また、春と秋のシーズンはソフトボールにも精を出しています。野球と同じ競技だと侮っておりましたが、細かいルールの違いや、キャッチングに順応するのに2年程かかりました。苦労したかいもあり、一昨年には体育の日に開催される堺市民オリンピックで優勝し、15年位ぶりに首からメダルを下げてもらいました♪

最後に、観賞魚の飼育が、若干素人の域を超えています(笑)。お祭りですくってきた金魚の上手な飼い方から、品評会に出す金魚の育て方、更には金魚の人工授精までできます!!金魚日本一大会や静岡県金魚品評会での受賞経験もあります♪。中途半端が嫌いで、何事も突き詰める性格なんです。



〈品評会での入賞魚とペットのウサギさんです♪〉



最近嬉しかった事、今後の目標は?

現在ホットラボで取り組んでいる、「ミトコンドリアの機能を可視化する放射性薬剤」に関する研究結果が、ヨーロッパ核医学会の論文誌に掲載されました。また、近隣の医療機関から信頼される施設を目指し、日本核医学会のPET核医学認定薬剤師も取得いたしました。これからも、ますます国内外から注目されるような施設へ発展するために注力したいです。

これからも
患者様の為に
がんばって
下さい。

緩和ケアだより

～患者さまに寄り添って、
最適なサポートを～

vol.
25



緩和ケア病棟での 薬剤師のお仕事

当院緩和ケア病棟では、2名の薬剤師が緩和ケアチームの一員として活動しています。

20数年前、薬剤師は薬局内での調剤が主な仕事で、病棟の患者さまのところへ伺うことはあまりなく、顔の見えない薬剤師と言われる時代がありました。現在は、薬剤師も入院されている患者さまと直接お話をする機会が増え、薬剤師の存在もようやく一般の方に認知されてきたように思います。しかし、まだまだ「薬剤師って薬を作ったり、薬の説明をする以外にどんなことをしているの?」と聞かれることがあります。そこで、今回は緩和ケア病棟での薬剤師の役割について、一部紹介します。

緩和ケア病棟には、年間200名近くの患者さまが入院されます。患者さまが入院されるとまず、今まで使用されていたお薬の内容を確認することから薬剤師の仕事は始まります。そのお薬の内容と代替薬の情報に記載した報告書を作成し、医師に情報提供します。また、患者さまやご家族から今までの服薬状況や薬による副作用歴やアレルギー歴の確認などを行います。錠剤のままだと服用が困難な患者さまの場合には、各薬剤の特性に合わせた投与方法の検討や薬同士の影響作用のチェックなども行います。

特に緩和ケア病棟では、痛みを緩和するために、しばしば医療用麻薬と呼ばれるお薬が使用されます。医療用麻薬とは、法律で医療用に使用が許可されている麻薬です。この医療用麻薬と呼ばれる鎮痛薬は、患者さまごとに必要な薬の量を設定することが必要になるお薬です。使う量には上限がないので、痛みが強くなれば、それに合わせて薬の量を増やすことができます。そこで、患者さまには痛みについて、どこが、どういう時に、どれくらい痛むのか、そして、痛み止めのお薬を飲んだ時にどこまで痛みが和らぐのかというような細かい質問をさせていただくことがあります。そのような質問や、状況の確認をすることにより、患者さまにとって今のお薬の量は十分なのか、それとも足りていないのか、または、この痛みには他のお薬の方が良いのかなど医師や看護師とともに検討していきます。

医療用麻薬は緩和ケアではとても重要な役割を果たす、必要不可欠なお薬です。しかし、医師から「麻薬を使いましょう」と言われると、使用を躊躇される患者さまが多くいらっしゃいます。それは当然の反応だと思います。「麻薬」「中毒になる」「体がボロボロになる」「絶対に手を出してはいけない」などのイメージから、医療用麻薬を敬遠され、痛みを我慢される方も少なくありません。医療用麻薬は、痛みがある状態で正しく使用すると、中毒にならないことがわかっています。そこで、私たち薬剤師の出番です。

医療用麻薬の必要性や使い方、そして副作用の情報や対処法も伝え、患者さまに少しでも安心して薬を使っていただけのように、患者さまやご家族をサポートしていくことが重要な役割の一つだと思っています。痛みを改善することによって何か一つでも、できないことができる”ようになるのではないのでしょうか。「この痛み止めを使って痛みがましになったから、ちょっと外出してみよう」と思えるようになった。」などというお話を患者さまから伺うと、私たちも自分のことのように嬉しくなります。

薬剤師という職業柄、どうしても薬の面から問題を解決しようとしてしまいがちなのですが、そのような時、多職種からなるチームで問題を検討することにより、「あっ!そんな視点もあるのか。」と気付かされることも多々あります。患者さまの意思を尊重しながら、どのようなサポートが必要なのか、チームのメンバーで考えていくことの重要性を日々感じています。

当院緩和ケア病棟の方針である、「患者さまの意思を尊重し、最期まで「あなたがあなたらしく生きる」ためにチームで精いっぱいサポートします」という言葉を胸に刻み、患者さまに寄り添っていきけるよう努力していきます。お薬のことで不安な時、疑問がある時などいつでもお気軽に薬剤師にお声掛けください!

第13回

連携施設に おじゃましました!

看護小規模多機能型居宅介護とは、自宅でその人らしい生活ができるように、看護ケアのもと「通い」「泊まり」「訪問」を柔軟に組み合わせて、家庭的な環境の中、日常生活を営むことができる事業所です。



かんたき 堺長尾さんの特長

【医療ニーズの高い方も利用可能】

ご利用頂ける看護ケア・・・胃瘻、人工肛門、人工呼吸器、痰吸引など他の施設では対応が難しいようなケアも行っております。

【幅広い利用時間】

通いの時間が7:00～21:00、宿泊が21:00～7:00までというように介護するご家族様のスケジュールにも柔軟に対応し利用することができます。

【H29年11月にオープンしたばかり】

オープンしてから1年未満のため明るくきれいな事業所です。

【利用人数が少人数】

最大通い18名、泊まり9名と少人数であるため職員さんの目もしっかり行き届きます。



居室は9室あり、泊まりで利用される方だけではなく、通いの方も利用できます。9室中2室は和室となっています。



食堂・機能訓練室の様子です。日中は利用者様ごとに好きなことをして過ごして頂きます。大きな窓からの日当りは良好で、窓の外は写真のようなウッドデッキになっています。



浴室は2種類あり、お身体の状態に合わせて入浴できます。お湯は利用者さんごとに入れ換えているため常に清潔です。



元気で明るい
スタッフの
皆さんでした!!



ここがステキ!

- ・地域の方向けに見学会を開いたり、地域の方からの相談を受け付けるなど、地域とのつながりがしっかりとしています。
- ・通い、泊まり、訪問すべてのサービスを同じ職員が行うため、信頼関係を築きやすいです。
- ・リハビリスタッフも在籍しており、自宅での自立を目指した生活が送れることを目標としたケアを提供されています。
- ・ご家族様が介護をきっかけに離職することを防ぐことを目標に掲げており、ご家族様も支えるケアを提供されています。



【施設概要】 ナーシングヘルスケア株式会社
総合在宅ケアサービスセンター堺長尾
看護小規模多機能型居宅介護

かんたき堺長尾

〒591-8045 堺市北区南長尾町2丁2番19号
かんたき堺長尾
☎072-257-1710
(ご利用の相談はこちらまで)

栄養部便り

秋の食材で健康に！

旬の鮭と舞茸を使った栄養満点メニュー

日増しに秋の深まりを感じる季節となりました。この時期に旬を迎える食材に鮭と舞茸があります。鮭に含まれるアスタキサンチンには、強力な抗酸化作用があり、美肌効果や生活習慣病予防が期待できます。また、舞茸に含まれるβ-グルカン(食物繊維の一種)には、免疫機能を活性化させ、ガン細胞の増殖を抑える働きがあるといわれています。さらに、食物繊維には腸内環境を整える働きもあり、便秘予防にも効果的です。

今回は『鮭と舞茸の揚げ出し風』をご紹介します。鮭と舞茸に多く含まれるビタミンDは、カルシウムの吸収を助け、油と一緒に摂ることでより吸収されやすくなります。ぜひお試しください。

大根おろしと生姜でさっぱりと

『鮭と舞茸の揚げ出し風』

材料(1人分)

●生鮭	1切	●サラダ油	大さじ1
●片栗粉	適量	●醤油	大さじ1
●舞茸	1/2パック	☆ ●みりん	大さじ1
●大根	100g(約3cm)	●出し汁	1/3カップ
●生姜	1/2かけ	●鰹節	適量
●万能ねぎ	1本		



- ①鮭は3~4等分に切り、片栗粉を薄くまぶす。
- ②舞茸は石づきを切り、大根と生姜はおろしに、万能ねぎは小口切りにする。
- ③フライパンにサラダ油大さじ1/2を熱し、舞茸をさっと炒めて取り出す。
- ④③にサラダ油大さじ1/2を足し、鮭を並べ入れ、6~7分かけて両面をこんがり焼く。余分な脂はペーパータオルで拭きとる。
- ⑤鍋に☆を入れ強火にかけ、煮立ったら火を止める。
- ⑥皿に鮭と舞茸を盛り、鰹節を散らす。水気を切った大根おろし、生姜をのせ、⑤のつゆをかけ、万能ねぎを散らせば完成。

ワンポイントアドバイス



- ◎鮭の皮下部分にDHAやEPAが多く含まれているため、皮ごと食べることをおすすめします。
- ◎舞茸は傘が肉厚で、軸がピンとしているものを選びましょう。



看護部便り

季節の風、作品にこめて

B-3南 コーナー



B-3南では、季節に見合う貼り絵や切り絵、工作や茶話会等をとおして、入院患者様の五感を刺激することで、『今が分かる』『四季を感じることができる』レクリエーションに取り組んでいます。

また、入院時より退院先を意識して、出来るだけ早期に住み慣れた生活に戻れるよう、他職種との情報交換を図っています。

今後も、この取り組みが継続できるよう、入院生活に季節を感じながら鑑賞してもらいレクリエーションに参加するなどし、気分が向上できるよう、サポートしていきたいと思っております。



当院へのアクセス



道路事情により遅れる場合がありますので
あらかじめご了承ください。

電車でお越しの方

- ①南海高野線「中百舌鳥駅」、
地下鉄御堂筋線「なかもず駅」より、
南海バス「もず陵南町西」下車南へ徒歩5分、
もしくはタクシー(2.2km)
- ②JR阪和線「上野芝駅」、
泉北高速鉄道「深井駅」より、
病院送迎バス、もしくはタクシー(1.7km)

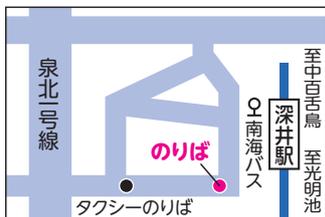
お車でお越しの方

- ①阪神高速堺線終点下車、26号線浜寺中学校
左折、約10分
- ②阪和自動車道堺IC下車、約15分

送迎バスが駅から送り迎え致します。

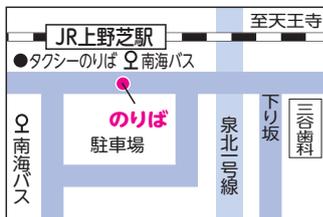


▶ 泉北高速鉄道「深井駅」



※深井駅のバス乗り場は事情により若干移動することがあります。
※道路事情により遅れる場合がございますのであらかじめご了承ください。

▶ JR 阪和線「上野芝駅」



送迎バス時刻表

泉北高速鉄道 深井駅				
平日・土曜		日曜・祝日		
	深井駅→病院	病院→深井駅	深井駅→病院	病院→深井駅
7	15 40	05	7	15 40 05
8	00 20 40		8	00 20 40
9	20 55	10 45	9	20 55 10 45
10	15 40	05 30	10	15 40 05 30
11	15 40	05 30	11	10 50 00 40
12	30 50	40	12	50 40
13	20 50	10 40	13	20 50 10 40
14	20 50	10 40	14	20 50 10 40
15	10	00 45	15	10 00
16	00 25 50	15 40	16	10 45 00 35
17	15 40	05 30 55	17	40 30 50
18	05 30 55	20 45	18	00 20 40 10 30 50
19		10 35	19	15 40
20		15	20	15

JR阪和線 上野芝駅				
平日・土曜		日曜・祝日		
	上野芝駅→病院	病院→上野芝駅	上野芝駅→病院	病院→上野芝駅
7	15 40	05	7	15 40 05
8	00 20 40		8	00 20 40
9	20 55	10 45	9	20 55 10 45
10	15 40	05 30	10	15 40 05 30
11	15 40	05 30	11	10 30 00 20
12	30 50	20 40	12	20 10
13	20 50	10 40	13	20 50 10 40
14	20 50	10 40	14	20 50 10 40
15	10	00 45	15	10 50 00 40
16	00 25 50	15 40	16	45 35
17	15 40	05 30 55	17	40 30 50
18	05 30 55	20 45	18	00 20 40 10 30 50
19		10 35	19	15 40
20		15	20	15

〈お知らせ〉



**B棟リハビリ室
屋外歩行練習場が
リニューアル
されました!!**



医療法人 錦秀会
阪和第二泉北病院

【住 所】〒599-8271 大阪府堺市中区深井北町3176番地
【連絡先】TEL. 072(277)1401(代)
【U R L】http://www.kinshukai.or.jp/kinshukai/hanwadaini/

